

臨床工学科 ～CE ニュース：Vol.5～

- ・当院では、医療機器が新規で導入された場合、また医療機器の安全使用の一環として定期的に臨床工学技士が勉強会を開いています。
- ・実際に病院で所有している医療機器を扱うのは我々臨床工学技士だけでなく、看護師や理学療法士等多くの医療スタッフが医療機器を扱っています。その為、安全に正しく使用してもらうためにも勉強会を開きその機器を熟知してもらうことはとても重要であり、臨床工学技士としての大きな役割であると考えています。
- ・今回は閉鎖式吸引器の勉強会でした。
過去には、人工呼吸器・IABP・圧カトランスデューサ・止血器・離床センサ・輸液ポンプ・呼吸器のマスクのフィッティング・麻酔器・等の勉強会も行ってきました。
今後は高流量鼻カニューラ酸素療法・電気メス等の勉強会も予定しています。



実際に説明を聞いている様子

と



実物で試している様子。



・臨床工学技士以外の医療スタッフは医療機器について詳しいわけではありません。そのため臨床工学技士がすべての医療スタッフに安全で正しく使用してもらうために勉強会を開いています。それには、我々臨床工学技士がその機器についての知識をしっかり持っていなければいけません。自分たちもメーカーが主催する勉強会に参加するなど、常に新しい知識を得るために日々勉強が必要だと感じました。